

平成29年1月19日京都市文化市民局文化芸術都市推進室文化芸術企画課

~大政奉還150周年記念プロジェクト~ **大政奉還150周年が、いよいよ開幕!** プロジェクト参画21都市による幕末維新スタンプラリーが開始します!

武家政権が終わりを告げ、新しい国づくりへの転換期となった慶応3(1867)年の「大政奉還」から150年の節目を迎える平成29(2017)年。京都市と幕末維新に活躍した先人たちとゆかりを持つ全国20都市が、相互に交流・連携を図る「大政奉還150周年記念プロジェクト」が、いよいよ開幕します。

京都市ではプロジェクト参画20都市とともに、各都市を巡る「幕末維新スタンプラリー」を開始しますので、お知らせます。

※プロジェクト参画21都市

会津若松市,千代田区,品川区,調布市,日野市,上田市,静岡市,福井市,桑名市和歌山市,高梁市,福山市,萩市,下関市,宇和島市,高知市,長崎市,熊本市霧島市,鹿児島市,京都市

〇 幕末維新ガイドブックの発行とスタンプラリーの実施

幕末維新の歴史が学べるガイドブックを発行し、参画都市の幕末維新ゆかりの観光資源をPRするとともに、参画都市間の周遊を促進し、各都市への観光誘客につなげることを目的としたスタンプラリーを実施します。

1 幕末維新ガイドブック(スタンプラリー台紙付き)の発行

(1) 発行部数

5万部

(2) 仕様

A 5 判 両面オールカラー 2 4ページ

- (3) 掲載内容
 - ① 大政奉還について
 - ② 幕末維新の歴史(黒船来航から戊辰戦争まで)
 - ③ 参画都市の幕末維新関連史跡、ミュージアム等の紹介
 - ② 季酉旬川の帯木福利関連文跡、、ユーンノム寺の紀月④ 京の冬の旅(京都デスティネーションキャンペーン)の紹介
 - ※第51回「京の冬の旅」のテーマは、「大政奉還150年記念」
 - ⑤ スタンプラリーの紹介、台紙
- 4 配布場所

別紙の参画都市のスタンプ設置施設 等

※ ガイドブックは,大政奉還150周年記念プロジェクトホームページからも印刷できます。(http://www.taiseihokan150.jp/)



(ガイドブック)

2 スタンプラリーの実施

(1) スタンプラリー名

大政奉還150周年記念 幕末維新スタンプラリー

(2) スタンプラリー期間

平成29年1月22日(日)から平成29年12月31日(日)まで

(3) 賞品

全制覇特別賞 徳川慶喜が大政奉還を諮問した「二条城二の丸御殿大広間」で記念撮影

名人コース 7スタンプ以上制覇 旅行券5万円分 1名様

達人コース 5スタンプ以上制覇 旅行券1万円分 3名様

手習いコース 3スタンプ以上制覇 旅行券3千円分 20名様

※ 平成29年5月以降,「名産品コース」等を新たに設定し,バージョンアップを予定

(4) スタンプの設置箇所

別紙のとおり

※ スタンプについては、参画都市の特色を活かしたデザインとなっています。

(参考) 大政奉環150周年記念プロジェクトについて

1 事業目的

京都市をはじめ幕末維新に京都で活躍した先人たちとゆかりを持つ都市(プロジェクト参画都市)が相互に交流・連携を図りながら、以下を目的とした記念事業を実施します。

- ① 幕末、京都で活躍した先人たちの歩みを、近年の研究成果を踏まえ改めて再評価
- ② 幕末維新をテーマとした文化・観光等の振興
- ③ ①②を通じた「都市間連携による地方創生」のモデルの構築

本プロジェクトを通して,国の将来を案じて行動した先人たちの歴史に学び,地域でつながりながら,未来に活かす取組を進めてまいります。

2 開催時期

平成29 (2017) 年1月~12月

※ 平成29年10月にプロジェクト参画都市によるサミットを開催

3 開催場所

元離宮二条城(世界遺産)をはじめ

京都市及びプロジェクト参画都市における幕末維新ゆかりの史跡、ミュージアム 等

4 参画都市

欧米諸国の脅威が迫る幕末維新に、我が国の将来に思いを馳せ、京都に集まったあらゆる立場の先人たちをゆかりに持つ都市に幅広く参画を呼びかけ、現在、全国20都市から本プロジェクトの趣旨に賛同いただきました。

幕末維新にスポットを当てた都市間連携事業としては,過去最大規模の広がりを持つ取組です。

「大政奉還150周年記念 幕末維新スタンプラリー」スタンプ設置施設

◎全21都市(22箇所)

	都市名	スタンプ設置施設等	スタンプデザイン	
1	会津若松市	会津若松城(鶴ヶ城)	会津藩旗印	
2	千代田区	日比谷図書文化館	江戸城	
3	品川区	品川区立品川歴史館	山内 容堂	
4	調布市	調布市郷土博物館	近藤 勇	
5	日野市	日野市立新選組のふるさと歴史館	土方 歳三	
6	上田市	上田市立博物館	赤松 小三郎	
7	静岡市	静岡市文化財資料館	徳川 慶喜	
8	福井市	福井市立郷土歴史博物館	松平 春嶽	
9	桑名市	桑名市博物館	松平 定敬	
10	和歌山市	わかやま歴史館	和歌山城	
11	高梁市	備中松山城	備中松山城	
12	福山市	福山城博物館	阿部 正弘	

13	萩市	萩・世界遺産ビジターセンター (29.1.22~29.2.12) 萩博物館 (29.2.13~29.3.3) 萩・明倫学舎 (29.3.4~)	萩・明倫学舎	
14	下関市	下関市立歴史博物館	高杉 晋作	
15	宇和島市	宇和島市立伊達博物館	伊達 宗城	
16	高知市	高知市立龍馬の生まれたまち記念館	坂本 龍馬	
17	長崎市	長崎市亀山社中記念館	長崎市亀山社中記念館	
18	熊本市	熊本市田原坂西南戦争資料館	横井 小楠	110
19	霧島市	塩浸温泉龍馬公園	高千穂峰	
20	鹿児島市	鹿児島市維新ふるさと館	西郷 隆盛	
21	京都市	元離宮二条城	元離宮二条城 唐門	
		幕末維新ミュージアム 霊山歴史館	新選組の「誠」の旗	

[※] 当発表については、1月19日付で、京都市政記者クラブでも配布しています。